



(様式2)

令和4年12月28日

京丹後市議会議長 谷津 伸幸 様

会派名 政友会
代表者氏名 水野 孝典

調査研究等報告書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

- 1 日程 令和4年10月12日(水)・13日(木)・14日(金)
- 2 場所 ◆稚内市の水産業の現状と課題、振興策について
稚内市役所(北海道稚内市中央3丁目13-15 TEL 0162-23-6161)
◆留萌市の水産業の現状と課題、振興策について
留萌市役所(北海道留萌市幸町1丁目11 TEL 0164-42-1801)
◆滝川市の農業の現状と課題、振興策について
滝川市役所(北海道滝川市大町1丁目2-15 TEL 0125-23-1234)
- 3 目的 ◆稚内市の水産業の現状と課題、振興策について

京丹後市の漁業は、松葉カニ(ブランド名「間人^{たいざ}がに」)の捕獲、「丹後トリ貝」や「丹後育成岩がき」などの養殖を中心に、販売額を伸ばそうとしている。また、「活イカ」についても取り組みを進めている。しかし一方で、高齢化や後継者不足により漁協組合員の減少や新規就業者が少ないことなどが課題であり、「海の民学舎」などの取り組みにより、新規漁業就業者の確保を図ろうとしている。

また、美しい海岸線や海岸段丘を有する本市では、「海業」の取り組みとして「1日漁師体験」や「シーカヤック」など、観光と連携した取り組みも模索している。

また、京都府北部では、本市のほかに伊根町、宮津市、舞鶴市などの沿岸自治体があるが、港湾施設の集約化なども課題となっている。

稚内市の水産業視察を選定した理由としては、稚内市の水産業の現状と課題、全産業に占める水産業の比重と位置づけ、また活性化に向けての展望や取り組みはどうか。「捕獲する漁業」のみでなく、「作る漁業」としてはどんな取り組みがあるのか。また、わが国のほぼ最北端に位置し、ロシ

アとも海を隔てて国境を接する都市として、何か課題は抱えているのか。逆に、地の利を生かした水産業の取り組みや交流、交易はどのようなになっているのか。漁協組合員や漁業経営体の増加に向けての成功例はあるのか。また、港湾整備の状況や、水産業と観光事業との連携はどのように行われているのか、等。

◆留萌市の水産業の現状と課題、振興策について

留萌市の水産業の現状と課題、全産業に占める水産業の比重と位置づけ、また活性化に向けての展望や取り組みはどうか。また、「捕獲する漁業」のみでなく、「栽培漁業」としてはどんな取り組みがあるのか。さらに、主な水産加工品にはどんなものがあるのか。また加工施設の現状はどうか。また、水産物の流通上の課題や、港湾施設の現状と課題等々はどうか。漁協組合員や漁業経営体の増加に向けての成功例はあるのか。水産業と観光事業等との連携はどのように行われているのか、等。

◆滝川市の農業の現状と課題、振興策について

○農業経営体数の近年の推移や動向とその背景、及び要因

○新規就業者の現状（内容分析）と農業後継者確保の取り組み

○大規模経営体の運営や経営状況

○滝川農業塾の取り組みについて

○無農薬、有機肥料等による安全安心な農産物の取り組みの現状と課題

○地産地消、及び食育の推進について

○学校給食との連携について

○スマート農業の現状と課題

○畜産の現状と商品化、及び流通上の課題

○農業振興と農村（地域コミュニティ）づくりの課題、等。

4 該当する政務活動費の使途項目

調査研究費（交通費、宿泊費、その他必要な経費）

5 支出経費の内訳と金額

221, 409 円（1 人当たり 110, 704.5 円） 内訳は別紙

6 参加議員名 水野 孝典、和田 正幸 以上 2 名

7 調査研究成果の概要、所見

下記のとおり

8 成果物・参考資料等 別添のとおり